

普及現地情報

発信年月日:令和8年(2026年)1月22日
所属名:大津・南部農産普及課
番号:A25014
発信者名:柴田、河村、宇野、北川



生産者間の技術研鑽を目指した乾田直播栽培勉強会を開催

12月23日に水稻乾田直播栽培勉強会を開催したところ、生産者37名、関係機関12名の参加がありました。この勉強会は、生産者間の相互研鑽と技術の波及をねらいとして、本年度の取組の振り返りと新規にチャレンジしたい生産者に技術の魅力を伝えました。

今年度、大津・南部地域では8経営体が乾田直播に取り組み、昨年度の2経営体から増加しました。普及計画では今後の技術の普及を図るためのモデル経営体の育成に向け、新規3経営体を対象として技術指導した結果、630～672kg/10a(品種:にじのきらめき)と移植並の収量を確保できました。

そこで、生産者間で取組事例を共有して相互研さんすることと、新規にチャレンジしたい生産者に技術普及を図るため、農研機構職員を講師として招いた栽培勉強会を開催して本年度の取組を振り返りました。

今年度、取り組まれた生産者から話をさせていただけるよう進行したところ、取り組んだ感想や今後の展望について様々な意見がありました。新規にチャレンジしたい生産者にとっては、同じ地域での取組の話を聞くよい機会となりました。

また、生産者間でのつながりを構築するため「大津・南部乾田直播栽培研究会」の立ち上げを提案しました。今後も現地検討会や勉強会の開催による技術支援に加え、生産者間で技術研さんできるよう活動を続けていきます。



乾田直播栽培勉強会